

KASUMI CAN-DO GRADE(Revised Edition)version 3

| 英検(準1級)         |  |   |  |   | 10%合格  |  | 25%合格  |  | 30%合格 |  |  |
|-----------------|--|---|--|---|--|--|--|--|-------|--|--|
| 英検(2級)          | 5~10%合格  |   | 60~70%合格   |   | 95%合格  |  | 100%合格   |  |       |  |  |
| 準2級             | 85~90%合格   |   | 100%合格   |   |  |  |  |  |       |  |  |
| 香住GRADE         | GRADE1(1年 第1学期)  | GRADE2(1年 第2学期~第3学期)  | GRADE3(2年 第1学期)  | GRADE4(2年 第2学期~第3学期)  | GRADE5(3年 第1学期)  | GRADE6(3年 第2学期~卒業時)                                      |  |  |       |  |  |
| TOEIC           |  |   | 497.7  | 523.6(換算値)  | 585.4(換算値)   | 616.3  | 691.0  |  |       |  |  |
| L               |  |   | 323.7  |   |  | 342.1  | 382.6  |  |       |  |  |
| R               |  |   | 174.0  |   |  | 274.2  | 308.5  |  |       |  |  |
| GTEC            | 487.7(G4) 527.6(G5)  |   | 543.3(G5)(換算値)   | 570.9(G5)   | 641.1(G6)  | 660.3(G6)(換算値)   | 693(G6)  |  |       |  |  |
| L               | 193.4(G4) 208.4(G5)  |   |  |   | 240.9(G5)  | 264.9(G6)  | 287.1(G6)  |  |       |  |  |
| R               | 188.9(G4) 212.7(G5)  |   |  |   | 226.8(G6)  | 239.1(G6)  | 270.9(G6)  |  |       |  |  |
| W               | 105.5(G4) 106.5(G4)  |   |  |   | 103.3(G4)  | 137.1(G4)  | 135.0(G5)  |  |       |  |  |
| 香住CAN-DO        | GRADE1(1年 第1学期)  | GRADE2(1年 第2学期~第3学期)  | GRADE3(2年 第1学期)  | GRADE4(2年 第2学期~第3学期)  | GRADE5(3年 第1学期)  | GRADE6(3年 第2学期~卒業時)                                      |  |  |       |  |  |
| READING         | 教科書レベルの短いテキストを読むスピードは比較的ゆっくりだが、内容をほぼ理解できる。                           | 教科書レベルの短いテキストをある程度の速さで読むことができ、内容を理解できる。                                 | 教科書レベルの短いテキストをある程度の速さで読むことができ、内容を正確に理解できる。   |   | 大学入試センター試験第6問を130wpmで読み、ほぼ完全に理解できる。                                | 英字新聞の英文を1分間100語で読むことができる。【到達指標】                          |  |  |       |  |  |
|                 |  | Reading Power のReading Fasterのセクションのテキストを120 wpmで読むことができる。              |  | Timed Reading 1'3のテキストを、200WPMで読むことができる。                                |  |  |  |  |       |  |  |
|                 |  | 3000語レベルのテキストを1分間80語で読むことができる。【到達指標】                                    |  | 4500語レベルの英文を1分間100語で読むことができる。【到達指標】                                     |  |  |  |  |       |  |  |
|                 |  |   | 毎日ウィークリーレベルの英文記事を読み、重要な意味を簡単に理解できる。  |   | Japan Timesの英文記事の概略がほぼ理解できる。                                       | Japan Timesの英文記事の内容をほぼ理解できる。                             |  |  |       |  |  |
|                 |  | 調べ学習において必要な特定の情報を得るために、簡単な新聞記事や、インターネット上の英文の要点を理解できる。                   | 調べ学習において必要な特定の情報を得るために、新聞記事やインターネット上の英文の概略を理解できる。                                    | 調べ学習において必要な特定の情報を得るために、新聞記事やインターネット上の英文を十分理解できる。                        |  |  |  |  |       |  |  |
|                 | 一般的な日常で使われる英文を理解することができる。  | 主に日常的によく使われる語彙からなるテキストを理解できる。   |  | 作家が特別な態度や視点に立って書いている現在の特別な問題に関する記事やレポートを読むことができる。                       |  | 自分の興味がない分野でも、単語の意味を確かめるために辞書を使えば、特別な記事を理解することができる。       |  |  |       |  |  |
|                 | 日常で使われるとても短く簡単なテキストを読むことができる。  | 自分の興味ある分野に関連する話題に関する簡単なテキストを理解することができる。                                 |  |   |  |  |  |  |       |  |  |
|                 | 広告や案内メニューや時刻表のような簡単な日常的な特定の予測のつく情報を読み解くことができる。                       |   |  |   |  |  |  |  |       |  |  |
|                 | 個人宛の短い手紙を読み解くことができる。   | 個人的な手紙での出来事や気持ちについて書かれたことを理解できる。  |  |   |  |  |  |  |       |  |  |
|                 | はがきなど書かれているような短く簡潔なメッセージが理解できる。                                      |   |  |   |  |  |  |  |       |  |  |
|                 | もっともよくありふれた単語を含む手紙や、パンフレットやさまざまな行事を説明した短い新聞の記事のような簡単な英文の中で特定の情報がわかる。 | 手紙や、パンフレットや短い公文書のような日常的な題材の中で自分が必要な一般的な情報を見つけて理解することができる。               |  |   |  |  |  |  |       |  |  |
|                 |  | 英語で書かれたacademic textを読むと、最も重要な点を理解することができる。academic textの中の図やグラフが理解できる。 | 英語で書かれたacademic textを読むと、いくつかの考えの相対的な重要性を理解することができる。                                 | 英語で書かれたacademic textを読むとき、いくつかの考えの相対的な重要性を理解することができる。                   | 英語で書かれたacademic textを読むとき、自分の興味や視点に基づいて、自分が探していた情報をすばやく見つけることができる。 | 英語で書かれたacademic textの中で、自分が探していた情報をすばやく見つけることができる。       | 英語で書かれたacademic textを読むとき、そのテキストを十分理解して後にそれについての様々な質問に答えることができる。 |  |       |  |  |
|                 | パラグラフの中の文のつながりはわかるが、全体の流れを理解するのが難しい。                                 | パラグラフの内容を理解することができる。全体の流れもある程度理解することができる。                               |  | パラグラフの内容を細部まで理解することができる。全体の流れも適切に理解することができる。                            |  |  |  |  |       |  |  |
|                 |  | 各パラグラフのトピックセンテンスをみつけることができる。  |  |   |  |  |  |  |       |  |  |
|                 | 英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引いても注釈や説明に頼らなければよく理解できないところが多い                    | 英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引かなくても注釈や説明に頼らなくてもあらすじや要点をなんとか理解できる。                 | 英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引かなくても注釈や説明に頼らなくてもあらすじや要点を理解することができる。                             | 英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引かなくても注釈や説明に頼らなくてもあらすじや要点を理解することができる。                | 英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引かなくても注釈や説明に頼らなくてもあらすじや要点を理解することができる。           | 英語の物語やエッセイを読むとき、辞書を引かなくても注釈や説明に頼らなくてもあらすじや要点を理解することができる。 |  |  |       |  |  |
|                 | テキストにおいて論理の流れはわかるが、かならずしも詳細にはない。                                     | テキストにおいて、論理の流れを理解しながら、内容を理解できる。   | テキストにおいて、論理の流れを理解しながら、内容を詳細に理解できる。   |   |  |  |  |  |       |  |  |
|                 | 論点が明確に書かれているテキストで、主要な結論がわかる。   |   |  |   |  |  |  |  |       |  |  |
| GTECDescriptors | (G3)簡単な類推をおこなったり、何箇所かにまたがった情報も文字通りに理解することはできる。                       | (G4)簡単な類推を行ったり、検索が比較的困難な情報も探し出して理解することができる。                             | (G5)文章全体の趣旨を伝える文がどれであるかを判断したり、検索が困難な特定の情報を探し出したりすることがほぼ的確にできる。                       | (G6)文章全体の趣旨を読み取ったり、検索が困難な情報を探し出したりすることができる。                             |  |  |  |  |       |  |  |
|                 | (G3)はつきりと提示されている情報を探し出すことができる。                                       |   |  |   |  |  |  |  |       |  |  |
|                 | (G3)文章を読むスピードはあまり速くないが、ほぼ正確に理解できる。                                   | (G4)文章を読むスピードはあまり速くないが、ほぼ正確に理解できる。                                      | (G5)適切なスピードでほぼ正確に英文を読むことができる。  | (G6)適切なスピードで、正確に読むことができる。   |  |  |  |  |       |  |  |
|                 |  | (G4)授業で習っていないところでも、教科書の意味を理解できることがある。                                   |  | (G6)教科書以外でも、英語学習者向けに書かれた本を何とか読むことができる。                                  |  |  |  |  |       |  |  |
|                 | (G4)英語での電子メールや手紙の内容を大筋は理解できる。  | (G5)Japan Times やDaily Yomiuriなどの日本の英字新聞で、興味のある記事は、辞書なしで読んでも大筋は理解できる。   |  |   |  |  |  |  |       |  |  |
|                 | (G4)日本語の注釈付きの英語の本を読んで理解できる。  |   |  |   |  |  |  |  |       |  |  |
|                 | (G4)インターネットの英語のホームページを読んで理解できることがある。                                 |   |  | (G6)英語で書かれたインターネットのサイト、料理のレシピ、薬や製品の説明書など日常的なテキストや英語圏での学校の教科書の大部分が理解できる。 |  |  |  |  |       |  |  |
|                 |  |   | (G5)町の掲示や案内、英字新聞などは、自分の興味や関係のある内容であれば大まかには理解でき、教科書以外でも、英語学習者向けに書かれた本の大部分を理解することができる。 | (G6)町の掲示や案内、英字新聞などは、自分の興味関心のある内容であれば、ほぼ理解できる。                           |  |  |  |  |       |  |  |
|                 |  |   | (G5)辞書を引くときに、語法や熟語に関しても自分でほとんど調べることができる。   |   |  |  |  |  |       |  |  |
|                 |  |   |  |   |  |  |  |  |       |  |  |

- 主なCDS
- Kasumi
  - CEFRA1
  - CEFRA2
  - CEFRB1
  - CEFRB2
  - CEFRC1
  - CEFRC2
  - TOEFLIBT

KASUMI CAN-DO GRADE

| 英検(準1級)  |  |   |  | 10%合格   | 25%合格  | 30%合格   |  |
|--|--|---|--|---|--|---|--|
| 英検(2級)   | 5~10%合格  | 60~70%合格  | 95%合格  | 100%合格  |  |   |  |
| 準2級  | 85~90%合格   | 100%合格  |  |   |  |   |  |
| 番付GRADE  | GRADE1(1年1学期)  | GRADE2(1年2学期~3学期)   | GRADE3(2年1学期)  | GRADE4(2年2学期~3学期)   | GRADE5(3年1学期)  | GRADE6(3年2学期~卒業時)                                 |  |
| TOEIC  |  |   | 497.7  | 523.6(換算値) 585.4(換算値)   | 616.3  | 691.0   |  |
| L  |  |   | 323.7  |   | 342.1  | 382.6   |  |
| R  |  |   | 174.0  |   | 274.2  | 308.5   |  |
| GTEC   |  | 487.7(G4) 527.6(G5)   | 543.3(G5)(換算値)   | 570.9(G5) 641.1(G6)   | 660.3(G6)(換算値)   | 693(G6)   |  |
| L  |  | 193.4(G4) 208.4(G5)   |  | 240.9(G5) 264.9(G6)   |  | 287.1(G6)   |  |
| R  |  | 188.9(G4) 212.7(G5)   |  | 226.8(G6) 239.1(G6)   |  | 270.9(G6)   |  |
| W  |  | 105.5(G4) 106.5(G4)   |  | 103.3(G4) 137.1(G4)   |  | 135.0(G5)   |  |
| 番付CAN-DO   | GRADE1(1年1学期)  | GRADE2(1年2学期~3学期)   | GRADE3(2年1学期)  | GRADE4(2年2学期~3学期)   | GRADE5(3年1学期)  | GRADE6(3年2学期~卒業時)                                 |  |
| リスニングスピード  | 1分間80語レベルの英文の概要を聞き取ることができる。【到達指標】                                      |   | 1分間100語レベルの英文の概要を聞き取ることができる。【到達指標】                           |   |  | 1分間120語程度の英文の概要を理解し、さらに特定の情報を聞き取ることができる。【到達指標】    |  |
| Listening Type                                       | 日本人教師の英語での指示は、簡単なものであれば大抵理解できる。  | 日本人教師の英語での指示は、複雑な内容であっても大抵理解できる。  | 日本人教師の英語での指示や解説は、複雑な内容であっても十分理解できる。                          |   |  |   |  |
|  | ALTの英語での指示は、ネイティブスピーカーの普通のスピードで話されても、大抵理解できる。                          | ALTの英語での指示は、ネイティブスピーカーの普通のスピードで話されても、大抵理解できる。                             | ALTの英語での指示や解説は、普通のスピードで話されても、十分理解できる。                        | ALTの講義は、かなり内容が難解なものであっても、ネイティブスピーカーの普通のスピードで話されても理解できる。             |  |   |  |
|  | 質問、指示、指導など(例)日常の表現、様々な質問、指示、短く簡単な指導をききとることができる。                        | よく知っていることから、事実に基づく情報、日常会話やディスカッションの内容などを理解できる。                            | よく知っている事柄に関するあらゆる種類のスピーチを理解できる。                              | 話し言葉一般、講義、ディスカッション、ディベート等の内容を理解できる。                                 |  |   |  |
|  | 自分にとって重要なことに関する簡単なフレーズや表現、簡単な日常会話やディスカッションもききとることができる。                 |   |  |   |  |   |  |
|  | 自分や家族や身の回りのことについて、誰かがゆっくり話しているとき、よく知っている単語やとても基本的な語句ならば理解できる。          |   |  |   |  |   |  |
|  |  |   | NHK衛星放送のニュースの概要をだいたい把握することができる。                              | NHK衛星放送のニュースの概要を正確に把握することができる。                                      | CNNニュースの内容の概略を理解することができる。                                    | CNNニュースの内容を正確に理解することができる。                         |  |
|  | 自分のまわりでゆっくりかつはっきりとした口調で行われるディスカッションの話題をだいたい理解できる。                      | 論議されている話題をよく知っていれば、時々わからない単語を文脈から類推し、文の意味を理解することができる。                     | 英語の講義を聞き、要点のメモをとることができる。                                     | 長い英語による講義を聞き、内容の概略を理解することができる。                                      | 長い英語による講義を聞き、ある程度よく語っている話題であれば、複雑な議論でもついていける。                | 長い英語による講義を聞き、内容を正確に理解することができる。                    |  |
|  | 個人的な身近な事柄(個人や家族の基本的な情報、買い物、職業、地元)について語句や非常によく使われる語句を理解することができる。        | よく知っている事柄や事実にもとづく情報に関する話・日常会話やディスカッションが理解できる。                             |  |   | 150語程度の英文の大意をとらえ、必要な情報を正確に聞き取ることができる。                        | 英語の講義や対話を聴いて、最も重要な点を詳細に覚えておくことができる。               |  |
|  | 自分にとって大事な事柄に関する簡単な語句や表現が理解できる。   | 英語で聞いた情報と既に知っていることを関連づけることができる。   | *英語の講義を聞いたとき、どの点が重要で、どの点がそれほど重要でないのか講義の概要を示すハンドアウトがあれば理解できる。 | *英語の講義を聞いたとき、どの点が重要でどの点がそれほど重要でないのか、講義の概要を示すハンドアウトがなくても理解できる。       | 英語の講義をきいて、最も重要な要点を覚えておくことができる。                               | 長い英語による講義を聴いて、その概略を表す英文を書くことができる。【L&W統合】          |  |
|  |  | 話し手が話している内容に関して話し手の態度や意見を理解することができる。                                      |  |   |  | 長い英語の講義を聴いて、内容を分析し、与えられた質問に答えたり、問題を解決することができる。    |  |
|  | 実際の生活では、繰り返しや言い換えを求められるかもしれないが、よく知っている事柄に関してははっきりした標準的な話の内容をだいたい理解できる。 | 実際の生活では、特定の単語や語句を繰り返し求めることを求めなければならないが、日常生活の会話の中のはっきりとしたしゃべりについていくことができる。 | 周囲が騒々しくても、くだけていない通常の音量で自分と関わっていることは、だいたい理解することができる。          | BGMがあっても、くだけていない通常の音量で自分と関わっていることは、詳細に理解することができる。                   |  |   |  |
|  |  |   |  | くだけていない通常の音量で話される具体的な話柄に関する複雑なスピーチの主題を理解することができる。                   |  |   |  |
|  |  |   |  | 話される話題についてかなり知っていて、話の方向が話し手によって明確に述べられていけば、長いスピーチや複雑な議論であってもついていける。 |  |   |  |
|  | あまり努力することもなく、簡単な日常会話を十分理解することができる。                                     | 学校や余暇などで耳にするよく知っていることについて、はっきりとした標準的な会話の要点を理解することができる。                    |  |   |  |   |  |
|  | 短く簡単なメッセージや、アナウンスの要点を理解することができる。                                       |   |  |   |  | 普通のスピードの標準的な英語で話される具体的な内容のアナウンスやメッセージを理解することができる。 |  |
| 徒歩や公共交通機関でX点からY点へ行くような単純な方向を理解することができる。              |  |   |  |   | 空港のアナウンス、電話のメッセージ等日常生活に関連する英語を聞いて、得た情報に基づいて自分の行動を決定することができる。 |   |  |
| 短い録音された文から、ゆっくりとはっきり述べられた予測できる日常の事柄に関する不可欠な情報を理解できる。 | 視覚的資料が内容をサポートしていれば、テレビのニュースや出来事の内容を理解することができる。                         | どちらかというゆっくり話されている時、時事的話または個人的に中心のあることについて多くのTV番組の要点を理解できる。                |  |   |  |   |  |
|  | ディベートやディスカッションにおいて、相手の話の要点を理解することができる。                                 | ディベートにおいて、相手の論点を予測した上で、相手の論点を正確に聞き取り、フーチャーを書くことができる。                      | ディベートにおいて、相手の論点を予測した上で、論駁できる準備ができる。                          | ディベートにおいて、相手の論点だけでなく、エビデンスの内容まで詳細に理解し、フーチャーを書くことができる。               |  |   |  |
|  |  | ディベートにおいて、相手の論点を予測した上で、論駁できる準備ができる。                                       |  | ディベートにおいて相手の論点とエビデンスを詳細に理解し、論駁する準備ができる。                             |  |   |  |
|  |  |   |  | ディベートにおいて、相手の論点を正確にかつ詳細に理解し、論理の洗練をふまえて、要点をまとめることができる。               |  |   |  |
| LISTENING  | (G3) 基礎的な話には身についているが、慣用表現の理解はまだ不十分である。                                 |   |  |   |  |   |  |
| GTECDescriptors                                      | (G3) 明示的に言われている文の意味を理解できる。   | (G4) 話や会話の一部分に関して類推を行ったり、複数箇所をわたって述べられた情報を総合して判断することができる。                 | (G5) かなり複雑な構文を使ったさまざまな内容が理解できる。                              | (G6) 複雑な構文を使ったさまざまな内容が十分に理解できる。                                     |  |   |  |
|  |  |   | (G5) 長めの話や会話の流れを理解し、話し手の意図をくみ取ることができる。                       | (G6) 長めの話や会話の流れを理解し、全体にわたって言われていることの意味をくみ取ることができる。                  |  |   |  |
|  | (G4)「NHKラジオ英語リスニング入門」の英語はテキストなしでも理解できるところがある。                          | (G5)「NHKラジオ英語リスニング入門」の英語はテキストなしでも大筋は理解できるところがある。                          |  | (G6)ラジオやテレビのニュースを聞いてどのような内容が大筋はつかめる。                                |  |   |  |
|  |  |   | (G5) 英語の天気予報を聞いて、自分に必要な情報は聞き取ることができる。                        |   |  |   |  |
|  | (G3) 応答の速さは十分でないが、限定された範囲の話や会話は正確に理解できるようになっている。                       | (G4) 相手の発言に対して、安定して応答できるようになっている。   |  | (G6) 応答もすばやく適切に行うことができる。  |  |   |  |

主なCDS

- Kasumi
- CEFRA1
- CEFRA2
- CEFRB1
- CEFRB2
- CEFRC1
- CEFRC2
- TOEFLIBT

KASUMI CAN-DO GRADE

| 英検(準1級)  |   |  |  | 10%合格  | 25%合格   | 30%合格  |
|--|---|--|--|--|---|--|
| 英検(2級)   | 5~10%合格   | 60~70%合格   | 95%合格  | 100%合格   |   |  |
| 準2級  | 85~90%合格  | 100%合格   |  |  |   |  |
| 番住GRADE  | GRADE1(1年第1学期)  | GRADE2(1年第2学期~第3学期)  | GRADE3(2年第1学期)   | GRADE4(2年第2学期~第3学期)                              | GRADE5(3年第1学期)  | GRADE6(3年第2学期~卒業時)   |
| TOEIC  |   |  | 497.7  | 523.6(換算値) 585.4(換算値)                            | 616.3   | 691.0  |
| L  |   |  | 323.7  |  | 342.1   | 382.6  |
| R  |   |  | 174.0  |  | 274.2   | 308.5  |
| QTEC   |   | 487.7(G4) 527.6(G5)  | 543.3(G5)(換算値)   | 570.9(G5) 641.1(G6)                              | 660.3(G6)(換算値)  | 693(G6)  |
| L  |   | 193.4(G4) 208.4(G5)  |  | 240.9(G5) 264.9(G6)                              |   | 287.1(G6)  |
| R  |   | 188.9(G4) 212.7(G5)  |  | 226.8(G6) 239.1(G6)                              |   | 270.9(G6)  |
| W  |   | 105.5(G4) 106.5(G4)  |  | 103.3(G4) 137.1(G4)                              |   | 135.0(G5)  |
| 番住CAN-DO   | GRADE1(1年第1学期)  | GRADE2(1年第2学期~第3学期)  | GRADE3(2年第1学期)   | GRADE4(2年第2学期~第3学期)                              | GRADE5(3年第1学期)  | GRADE6(3年第2学期~卒業時)   |
| SPEAKING   | 自己紹介スピーチを100語程度の平易な表現で書き、2分程度行うことができる。【S&W統合】                         | 200語程度のフォーマルスピーチを書き、行うことができる。【S&W統合】   | 序論・本論・結論からなる400語程度のフォーマルスピーチを書き、行うことができる。【S&W統合】               | 500語程度のフォーマルスピーチを書き、行うことができる。【S&W統合】             | 与えられた話題に関して、即興でスピーチを行うことができる。   |  |
|  | イントネーション・アクセントをつけて150語程度の文を暗唱することができる。                                |  |  |  |   |  |
|  | 発音記号に基づいて発音することができる。  |  |  |  |   |  |
|  | 1対1で平易な100語程度の対話文を作ることができる。原稿を棒読みしながら、どこか不自然な会話になってしまう。【S&W統合】        | グループごとに授業内容を題材にしてスキットプレゼンテーションを作ることができる。練習したスキットがあれば原稿を見ないで自然な会話ができる。【S&W統合】 | 学習した表現を応用して、複雑なストーリーのスキットプレゼンテーションを作り、自然に行うことができる。【S&W統合】      | 自分で選択した話題に関して、プレゼンテーションを行うことができる。                | *個人的に興味のある分野の話題に関してプレゼンテーションを行うことができる。必要ならば準備したテキストからはずれて、聞き手からあげられた点に速く適切に対応できる。 | 異なる情報源から必要な情報を口頭で手短かにとりまとめ、音尾一貫したプレゼンテーションにおいて議論や説明を再び組み立てることができる。 |
|  |   | 会話や討論を続けることはできるが正確に言いたいことを言おうとすると、言葉につまってしまうことがある。                           | 関連のある説明や議論を行ったり、コメントしながら、ディスカッションにおいて自分の意見を説明したり保持したりすることができる。 |  | ディスカッションにおいて、討論の内容をまとめて述べるができる。   |  |
|  |   |  |  |  | 英語でさまざまな会話やディスカッションに参加することができる。   |  |
|  |   |  |  |  | (ネイティブスピーカー同士の会話についていくことができる。)  | (努力することなくネイティブスピーカーとの会話やディスカッションに参加することができる。)                      |
|  | *自分がよく知っている話題について準備した上で、2~3分間英語で話すことができる。                             | 自分がよく知っている話題について、2~3分間英語で話すことができる。   |  | 質問に対しておよそ1分間話することができる。                           |   |  |
|  | 自分の興味・趣味について簡潔に述べるができる。   | 簡単な話題に関して、賛成・反対の立場を明確にし、その理由を述べるができる。【到達指標】                                  | 時事的な話題に関して、十分に準備した上で賛成・反対の意見を述べるができる。【到達指標】                    | 時事的な話題に関して、相手の意見に対し自分の意見を即座に述べるができる。【到達指標】       |   | 時事的な内容について、その内容を詳細に説明できる。  |
|  | 個人的な情報(住所、電話、数、国籍、年齢、家族、趣味)について述べることができる。                             |  |  |  |   | 社会問題に関して、自分の意見を論理的に述べるができる。  |
|  |   |  |  |  |   |  |
|  |   |  | 短い文章を、元の文章のことばづかいや順序で、簡潔に口頭でわかりやすく言いかえることができる。                 |  |   | 長く内容的に高度な文章の内容を手短かに述べるができる。  |
|  |   |  | 自分が英語で読んだ情報や口頭で手短かにまとめることができる。                                 | 自分が英語で聞いた話の中から必要な情報を口頭でまとめることができる。               | 様々な意見や議論や討論を内容として含むニュースやインタビューやドキュメンタリーなどの要点を理解し、口頭で要約することができる。                   | 長いテキストを口頭で要約することができる。  |
|  |   |  |  | 映画の抜粋のあらすじを理解し、口頭で要約することができる。                    |   |  |
|  | 簡単な質問をしたり答えたり、今すぐ必要とする分野や非常によく知っている話題に関して簡潔に述べることを始めたり、それに応答することができる。 | 友人とのうちとけた話において、個人的な見解や意見を述べたり、求めたりすることができる。                                  | 自分が興味ある分野において、様々な事柄についてかなり詳細に事実をのべることができる。                     | 自分が十分知っている事実や理論について説明することができる。                   | *複雑な話題について明確で詳細な説明を十分に準備した上で述べることができる。  | 自分の考えや意見を明確に表現することができ、複雑な論理の流れを提示したり対応することができる。                    |
|  |   |  | 関連した説明や論点にコメントをだすことで、議論において自分の意見を説明したり、持ち続けたりすることができる。         | 一連の筋の通った論議を作りあげ、自分の考えを論理的につなげることができる。            | 考えや意見を系統立てて明確に説明し、自分の意見や他の人の意見にうまく付け加えることができる。                                    |  |
|  |   |  |  | 様々な意見の利点と不都合な点をあげて、話題になっている問題に関する見解を説明することができる。  | 自分の考えや意見をはっきりと正確に表現することができる。  |  |
|  |   |  |  | 原因・結果・仮説的な状況をいめぐるして述べることができる。                    |   |  |
|  |   | よくわかっていて予測可能な状況においてかなり正確に自己表現できる。  |  |  |   | 表現をあまり明らかに探したりすることなく、自然になめらかに自己を表現することができる。                        |
|  |   | 個人的興味のある話題に関して、直接顔を合わせて簡単な会話を始めてそれを続け、終わらせることができる。                           | 自分の興味ある分野に関連する広範囲にわたる話題に関して明確で詳細な説明を行うことができる。                  | *効果的に話す順番をとりながら、会話を始め維持し、終わることができる。              | *効果的に話す順番をとりながら、自然に会話を始め維持し、終わることができる。  |  |
| 簡単に自分の言うことを相手に通じるが、話し相手に自分が言うことをゆっくりに繰り返したり、言いかえたり自分が言わんとしていることを言うのを助けられることを知っている。 | 丁寧に意見に同意したり、異論を唱えたりできる。   | *自分がよく知っている分野において、理解していること確認しながら議論の進展を助けることができる。                             | *自分がよく知っている分野において、理解していること確認しながら議論の進展を助ける、他の人を議論に引き入れることができる。  | たいていの一般的な話題に関して、はっきりと参加の意志をあらわして、長い会話をすることができる。  |   |  |
|  | 驚き・楽しみ・幸福・興味・無関心のような感情を表現したり、反応したりすることができる。                           | 感情の状態を伝え、出来事や経験について自分がどのくらい重要に思っているのかをわだたせることができる。                           |  |  |   |  |
|  | 様々な体験を詳しく説明し、感情や反応を述べるができる。   |  |  |  |   |  |
| 単純な日常の状況を説明するのに対応できる十分な語彙を持っている。   | 家族、趣味、興味のような自分の日常生活のほとんどの話題に関して、婉曲に自己表現するのに十分な語彙を持っている。               | 時事的な話題に関して、自己表現するための十分な語彙を持っている。   | 自分の興味ある分野に関する話題に関して、自己表現するための十分な語彙を持っている。                      | 自分の興味ある分野や、たいていの一般的な話題に関して、自己表現するための十分な語彙を持っている。 |   |  |
| 自分や自分の家族のことや他の人々を簡潔に述べるができる。   | 物語のナレーションができる。  | 本のあらすじとそれに対する自分の感想をのべることができる。  |  |  |   |  |
| 自分がどこに住んでいるのか説明できる。  |   |  |  |  |   |  |
| 人にどこに住んでいるか、知り合いの人、持ち物などについての質問をすることができる。また、同様のゆっくりに自分と尋ねられたら答えることができる。            |   |  |  |  |   |  |
| 自分のまわりの出来事や活動を簡潔に述べることができる。  | 自分の夢や希望などについて話すことができる。  |  |  |  |   |  |
| 自分の好きなことや嫌いなことを述べることができる。  | 自分の計画や意図、行動を説明したり、その理由を述べることができる。                                     |  |  |  |   |  |
| 過去の出来事や個人的な経験を述べることができる。   |   |  |  |  |   |  |
| 自分の学校生活について、述べるができる。   |   |  |  |  |   |  |
| 誰かを紹介したり、挨拶や場立ち去る基本的な表現を使うことができる。  |   |  |  |  |   |  |
| 自分の学歴、現在あるいはもっとも最近の仕事について述べるができる。  |   |  |  |  |   |  |
| 指さしたり、他のジェスチャーをしながら簡単な買い物ができる。   |   |  |  |  |   |  |
| *2桁までの数字、量、時間を言うことができる。  |   |  |  |  |   |  |
| 他の人に、何かできるように頼んだり、ものをあげたりできる。  | 詳細な指示を求めたり、その指示に従うことができる。   |  |  |  |   |  |
| "next week", "last Friday", "in November", "three o'clock" のような言い回しで、時間を示すことができる。  |   |  |  |  |   |  |

主なCDS

- Kasumi
- CEFRA2
- CEFRB1
- CEFRB2
- CEFRC1
- CEFR2
- TOEFLIBT

|                              |   |   |   |  |   |
|------------------------------|---|---|---|--|---|
|                              | 店や郵便局や銀行で簡単なやりとりができる。   |   |   |  |   |
|                              | バスや列車やタクシーのような公共交通機関を利用でき、基本的な情報を尋ね切符を買うことができる。   |   |   |  |   |
|                              | 旅行に関する簡単な情報を得ることができる。   |   |   |  |   |
|                              | 食べ物や飲み物を注文することができる。   |   |   |  |   |
|                              | 自分がほしい物を述べ、値段を尋ねて簡単な買い物をすることができる。   |   |   |  |   |
|                              | 地図や計画に関する指示を求めたり与えたりすることができる。   |   |   |  |   |
|                              | ある知らせに対する人々の反応を尋ねることができる。   |   |   |  |   |
|                              | 人を誘ったり、誘いに対応することができる。   |   |   |  |   |
|                              | 謝罪したり、謝罪に対応することができる。  |   |   |  |   |
|                              | 何をやるのか、どこに行くのか、どこで待ち合わせをするのかについて他の人たちと話し合うことができる。   |   |   |  |   |
|                              | 仕事や暇な時に何をやるのかについて尋ねたり、自分に対する同様な質問に答えることができる。  |   |   |  |   |
|                              | 増記した言い回しや簡単な表現を利用して自分のいいたいことを相手に理解してもらうことができる。  |   |   |  |   |
|                              | and 'but' 'because' のような単純なつなぎ言葉を使って語句をむすびつけて話すことができる。  |   |   |  |   |
| Speaking Strategy            | 非常に簡単に話した内容を繰り返すように頼むことができる。  | お互いに理解しあっていることを確認するために誰かがいったことの一部分を繰り返し述べるができる。                                 | 相手が言ったことの意味をはっきりさせるように頼むことができる。   |  |   |
|                              |   |   | 相手が言ったことを、はっきりさせたりあるいはもっと詳しく述べるように頼むことができる。   |  |   |
|                              | 自分が理解できないときに理解できないと言うことができる。  | 言いたい語が思い浮かばないと、類似した意味を持つ簡単な表現を使って言い換えを求められることができる。                              |   |  |   |
|                              | 注目してくれるように頼むことができる。   | 直接関係のある簡単な情報を伝えることができ、どの点も重要だと感じているのか、相手に理解させることができる。                           | That's a difficult question to answer のような広く使われている言い回しを使い、何を言うかを考えているとき、時間をかせいで話す機会を維持することができる。 | 言い損なったり間違いに気づいたり、それらのために誤解が生じることがあれば、大抵訂正することができる。                   | 社交目的のために言葉を柔軟にかつ効果的に使うことができる。感情に訴えるようなジョークを用いることもできる。     |
|                              | 自分が話しの内容についていっていることを示すことができる。   |   |   | かなり一定のテンポで話すことができる。表現を探しているところもついてもうが、めだつた長いポーズはほとんどない。              |   |
| Descriptors based on STEP    | しばらく黙った後に、sentence group に注意して、パッセージの内容を理解した上で音読し、パッセージの内容を一応伝えることができる。個々の発音・イントネーションには不完全な部分がある。 | しばらく黙った後に、sentence group に注意して音読し、パッセージの内容をほぼ正確に伝えることができる。個々の発音・イントネーションも正確である。 | sentence group に注意して音読し、パッセージの内容をほぼ正確に伝えることができる。個々の発音・イントネーションも正確である。                           | sentence groups に注意して音読し、パッセージの内容を正確に伝えることができる。個々の発音・イントネーションも正確である。 |   |
|                              | 自分の身の回りの人物の動作を、的確に表現することができる。   | イラストの絵や図を見て、限られた情報ではあるが、論理的に説明することができる。   | イラストの絵や図を見て、論理的に説明することができる。情報量も適切である。   | 物語のナレーションを論理的に行うことができるが、情報量は物語を説明するのみに小限にとどまっている。使用語彙も限られている。        | 物語のナレーションを論理的に行うことができ、物語の重要な要素に係わる十分な情報を含んでいる。使用語彙も適切である。 |
|                              | 自分の日常生活に関する質問に的確に答え、その理由を述べたり、説明を加えることができる。   | 時事的な質問に対して、自分の賛成・反対の意見とその理由を述べることができる。使用語彙や文法には誤りがあるが、コミュニケーションをさまたげるものではない。    | 時事的な話題に関して、自分の賛成・反対の意見と理由を述べることができる。さらに詳細な説明を加えることができる。使用語彙や文法も適切である。                           | 時事的な話題に関して、自分の意見を表現し、相手を説得できる効果的な理由や説明を述べることができる。使用語彙・文法も適切である。      |   |
| Descriptors based on Grammar |   |   | 関係代名詞の限定用法を使って、話すことができる。  | 仮定法を使って話すことができる。   |   |

KASUMI CAN-DO GRADE

| 英検(準1級)   |  |   |   | 10%合格  | 25%合格   | 30%合格   |
|---|--|---|---|--|---|---|
| 英検(2級)  | 5~10%合格  | 60~70%合格  | 95%合格   | 100%合格   |   |   |
| 準2級   | 85~90%合格   | 100%合格  |   |  |   |   |
| 香住GRADE   | GRADE1(1年 第1学期)  | GRADE2(1年 第2学期~第3学期)  | GRADE3(2年 第1学期)   | GRADE4(2年 第2学期~第3学期)                                     | GRADE5(3年 第1学期)   | GRADE6(3年 第2学期~卒業時)   |
| TOEIC   |  |   | 497.7   | 523.6(換算値) 585.4(換算値)                                    | 616.3   | 691.0   |
| L   |  |   | 323.7   |  | 342.1   | 382.6   |
| R   |  |   | 174.0   |  | 274.2   | 308.5   |
| GTEC  |  | 487.7(G4) 527.6(G5)   | 543.3(G5)(換算値)  | 570.9(G5) 641.1(G6)                                      | 660.3(G6)(換算値)  | 693(G6)   |
| L   |  | 193.4(G4) 208.4(G5)   |   | 240.9(G5) 264.9(G6)                                      |   | 287.1(G6)   |
| R   |  | 188.9(G4) 212.7(G5)   |   | 226.8(G6) 239.1(G6)                                      |   | 270.9(G6)   |
| W   |  | 105.5(G4) 106.5(G4)   |   | 103.3(G4) 137.1(G4)                                      |   | 135.0(G5)   |
| 香住CAN-DO  | GRADE1(1年 第1学期)  | GRADE2(1年 第2学期~第3学期)  | GRADE3(2年 第1学期)   | GRADE4(2年 第2学期~第3学期)                                     | GRADE5(3年 第1学期)   | GRADE6(3年 第2学期~卒業時)   |
| WRITING   |  | 100語程度の1段落構成の文を20分で書くことができる。【到達指標】  |   | 150語程度の序論・本論・結論の段落構成からなる英文を20分で書くことができる。【到達指標】           |   | 250語程度の序論・本論・結論の段落構成からなる英文を、20分で書くことができる。【到達指標】                         |
|   |  | 序論・本論・結論の論理展開を考へて、150語程度の英文を書くことができる。<br>main idea と supporting idea からなる英文を構成することができる。 |   | 序論(3文以上からなる1パラグラフ)、本論(少なくとも3パラグラフ)結論(3文以上からなる1パラグラフ)     | 様々な社会問題に関して、自分の意見を明確に述べることができる。                               | 長い英語による講義を聴いて、その概略を表す英文を書くことができる。【L&W統合】                                |
|   | 自己紹介スピーチを100語程度の平易な表現で書き、2分程度行うことができる。【S&W統合】                  | 200語程度のフォーカススピーチを書き、行うことができる。【S&W統合】  | 序論・本論・結論からなる400語程度のフォーカススピーチを書き、行うことができる。【S&W統合】          | 900語程度のフォーカススピーチを書き、行うことができる。【S&W統合】                     |   | 電子メールに対する100語程度の返信を、10分以内で書くことができる。                                     |
|   |  |   |   | 600語程度の英文エッセイを書くことができる。                                  |   |   |
|   | 1対1で平易な100語程度の対話文を作ることができる。原稿を棒読みしながらで、ぎこちない会話にならないう。【S&W統合】   | グループごとに授業内容を題材にしてスキットプレゼンテーションを作ることができる。練習したスキットであれば原稿を見ないで自然な会話ができる。【S&W統合】            | 学習した表現を応用して、複雑なストーリーのスキットプレゼンテーションを作り、自然に行うことができる。【S&W統合】 |  | *自分の興味ある分野に関連する様々な話題に関して明確で詳細なテキストを書くことができる。                  |   |
|   | 自分の興味・趣味について平易な表現で書くことができる。                                    | 簡単な話題に関して、自分の賛成・反対の立場を明確にし、その理由を述べることができる。  | 時事的な話題に関して、賛成・反対の意見を表す英文を書くことができる。                        | 時事的な話題に関して、賛成・反対の意見を表す英文を書くことができる。                       |   | 時事的な話題に関して、賛成・反対の意見を表す最低5パラグラフからなる英文を25分以内で書くことができる。                    |
|   |  |   | 英語で読んだ情報の要約を書くことができる。                                     | Criterion を利用したライティングにおいて、5paragraph essay writing ができる。 | Criterion を利用したライティングにおいては、35分以内で与えられた様々なトピックに関して英文を書くことができる。 | Criterion を利用したライティングにおいては、25分以内で与えられた様々なトピックに関して英文を書くことができる。           |
|   | 自分の書いた英文を見て、書きかえる必要性は認識するが、書きかえ方がわからない。                        | 英文をピアコレクションをすることができる。簡単な文法ミスやスペルミスを指摘し、訂正することができる。                                      |   | 英文をピアコレクションをすることができる。文法ミス・スペルミスの訂正とともに構文的な訂正を行うことができる。   |   |   |
|   | 電子辞書の使い方に慣れることができる。  |   |   |  |   |   |
|   |  |   | 様々な例やデータで自分の論点をサポートすることができる。                              |  | 表現が自然で、coherency が申し分ない英文を書くことができる。                           | (適切かつ効果的に論理を展開し、それによって読者に重要な点を読み取らせる英文を書くことができる。)                       |
|   |  |   | 様々な論点や問題解決方法を評価して英文を書くことができる。                             |  | 系統的に論点を発展させ、適切に重要な点を強調し、それに関連してサポートする詳細な論点をあげることができる。         | (事例をあげたり、あるいは様々な提案に対する批評を提示する明確かつ論理的なスムーズに流れるような複雑なレポートやエッセイを書くことができる。) |
|   |  |   | 多くの情報源から様々な情報や論点を統合して英文を書くことができる。                         |  | 補助的な論点や理由や関連した例をあげながら自分の見解を詳述しサポートすることができる。                   |   |
|   |  |   | 様々な原因や結果・仮説的な状況を推測して英文を書くことができる。                          |  |   |   |
|   | 友人に簡単なメモを書くことができる。   |   |   |  |   |   |
|   | 様々な書式で詳しく自分のことを書くことができる。                                       |   |   |  |   |   |
|   | 簡単な単発的な句や文を書くことができる。   |   |   |  |   |   |
|   | 短い簡単な文を書くことができる。   |   |   |  |   |   |
|   | 辞書を使って短い手紙やメッセージを書くことができる。                                     |   |   |  |   |   |
|   | 自分がどこに住んでいるのか説明できる。  |   |   |  |   |   |
|   | 自分や自分の家族のことを平易な表現で書くことができる。                                    | 日常的な事実に基づく情報に基づき、行動の理由を述べる簡潔なレポートを書くことができる。   | 本や映画のあらすじを書き、自分の感想を述べることができる。                             |  |   |   |
| 自分のまわりの出来事や活動について、平易な表現で書くことができる。                     | 自分の個人的な経験や感情、出来事を詳細に述べる個人的な手紙を書くことができる。                        |   |   |  |   |   |
| 自分の好きなことや嫌いなことを書くことができる。                              | 自分の夢や将来の希望を述べることができる。  |   |   |  |   |   |
| 過去の出来事や個人的な経験を表現することができる。                             | 様々な意見や計画、行動に関して簡潔に理由や説明を述べる。                                   |   |   |  |   |   |
| 学校生活について、平易な表現で書くことができる。                              | ある程度詳細にさまざまな経験や感情や出来事を述べる。                                     |   |   |  |   |   |
| さまざまなできごとや活動について短く基本的な描写ができる。                         |  |   |   |  |   |   |
| 感謝や謝罪の気持ちを非常に簡潔な個人的な手紙を書くことができる。                      |  |   |   |  |   |   |
| 日常生活のできごとに関する短く簡潔なメモやメッセージを書くことができる。                  |  |   |   |  |   |   |
|   |  |   | スペルやパンクチュエーションはかなり正確である。                                  |  | スペルは正確である。<br>パンクチュエーションは、一貫しており、役に立っている。                     |   |
| 短い簡潔な文から成り、で'and' 'then' のような語をつなぎに利用することができる。        |  | 論点を明確に示す、さまざまなつながり言葉効果的に使うことができる。   |   |  |   |   |
| and' 'but' 'because' の様な接続詞を利用して文と文をつなぎ、文章を書くことができる。  |  |   |   |  |   |   |
| 出来事の時の流れを示すつなぎ言葉を使うことができる。(First, then, after, later) |  |   |   |  |   |   |
| GTEC Descriptors                                      |  | (G4) 課題に沿った話の展開が十分にできていない。  |   |  | (G5) 事例を取り入れながら、課題に沿った話の展開ができていない。                            |   |
|   |  | (G4) 接続詞をつまやく使いつつながら、論理的に整理された文章が書けている。   |   |  | (G5) 接続詞を正しく使いつつ、文章はまとまりよく構成されている。                            |   |
|   |  | (G4) 難しい語句を使おうとする努力が認められる。  |   |  | (G5) 使われる語句は正確で多様性に富んでいる。                                     |   |
|   |  | (G4) ごくまれにミスによって、考えが伝わりにくいことがある。  |   |  |   |   |
|   | (G4) 英語の手紙・電子メールやカードなどで、自分が書きたいと思うことを、辞書を引かなくても、大体的には書くことができる。 |   |   |  |   |   |

主なCDS

- Kasumi
- CEFRA1
- CEFRA2
- CEFRB1
- CEFRB2
- CEFR1
- CEFR2
- TOEFLBT